

令和5年度

第 7 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 令和5年12月26日 (火) 17:50 ~ 19:05
2. 場 所 : 第1会議室(管理棟2階)
3. 出席者 : 古宮委員長、藤本委員、村上委員、大畑委員、関委員、山脇委員、常風委員、清水委員、金子委員、中原委員、坂口委員、池澤委員
4. 陪席者 : 総務企画課 研究推進室 早尻、森田
5. 議 事 : 臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

新規申請

(1) 人工膝関節全置換術におけるtibia-based functional alignment法とmechanical alignment法のランダム化比較研究

(2023-106)

研究責任者: 整形外科学 病院助教 和田 紘幸

研究責任者の整形外科学 病院助教 和田 紘幸から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり一部修正の上、承認となった。

(2) 人工股関節全置換術後における股関節周囲の筋量および変性の評価

(2023-109)

研究責任者: 整形外科学 病院助教 團 隼兵

研究責任者の整形外科学 病院助教 團 隼兵から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり一部修正の上、承認となった。

(3) サルコペニアの患者における術前リハビリの可能性と問題点の抽出

(2023-112)

研究責任者: 病院長 花崎 和弘

研究分担者の外科学(消化器外科学) 助教 藤澤 和音から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり指摘があり、一部修正することで承認となった。

(4) 高齢者の認知機能に対する、注意機能に着目したVRプログラムの影響

(2023-115)

研究責任者: 環境医学 教授 菅沼 成文

研究分担者の次世代医療創造センター 特任助教 南 まりな及び共同研究機関(株)BiPSEE COO 上木原 広平から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり指摘があり、一部修正することで承認となった。

迅速申請

(1) ファブリー病患者を対象とした循環器領域全国登録調査研究(J-Fabry-Cardio研究)

(31-151)

研究者: 老年病・循環器内科学 講師 久保 亨

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(2) ラオスにおける寄生虫感染症のコントロール対策に関する保健教育支援

(2020-62)

研究者: 環境医学 特任教授 吾妻 健

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(3) Deep Learningを用いた職業性肺疾患の自動重症度分類

(2020-129)

研究者: 医学情報センター 助教 野村 與珠亜一

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(4) 20歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究

(2021-12)

研究者: 小児思春期医学 准教授 久川 浩章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(5) 嚥下機能改善における味覚刺激の有効性:嚥下内視鏡検査と表面筋電図による評価

(2022-56)

研究者: 看護学部門 教授 奥谷 文乃

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(6) 肥大型心筋症患者における一次性重症僧帽弁閉鎖不全症の治療方法と予後の検討

(2022-135)

研究者: 老年病・循環器内科学 病院助教 宮本 雄也

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(7) アフターコロナにおけるニューノーマル時代に対応した医療人材育成プログラムの開発

(2023-28)

研究者: 看護学部門 准教授 中野 葉子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(8) 未治療日本人転移性腎細胞がん患者を対象としたカボザンチニブ・ニボルマブ併用療法の有効性と安全性に関する前向き観察研究

(2023-43)

研究者: 泌尿器科学 准教授 辛島 尚

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(9) 絞扼性腸閉塞におけるICG蛍光法による血流評価 -多施設共同前向き観察研究-

(2023-63)

研究者: 外科学(消化器外科学) 病院教授 並川 努

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(10) 関節リウマチ患者における尿路感染症発症危険因子としてのSGLT2阻害薬と副腎皮質ステロイド薬の交互作用効果についての研究

(2023-91)

研究者: 臨床疫学 大学院生 土橋 直史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(11) 接触式レーザー前立腺蒸散術(Contact laser Vaporization of Prostate:CVP)の初期経験

(2023-92)

研究者: 泌尿器科学 医員 藏野 吉隆

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(12) Access BNP の基本性能評価

(2023-93)

研究者: 検査部 臨床・衛生検査技師 松下 知世

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(13) 高齢者における筋肉量を加味したeGFRcr推定式の開発

(2023-95)

研究者: 臨床疫学 特任教授 佐田 憲映

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(14) 小児気管支喘息患者治癒に関わる因子の研究第一弾

(2023-99)

研究者: 小児思春期医学 助教 大石 拓

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(15) Causes and treatment strategies for cardiac tamponade by catheter ablation requiring thoracotomy: Risks of catheter ablation in patients with left atrial diverticulum (開心術を必要とするカテーテルアブレーションによる心タンポナーデの原因と治療戦略: 左心房憩室患者におけるカテーテルアブレーションのリスク)

(2023-96)

研究者: 心臓血管外科 助教 三石 淳之

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(16) Benefit of hemostatic agent (SURGIFLO®) for bone marrow hemostasis in open heart surgery (開心手術における骨髄止血に対する止血剤(SURGIFLO®; サージフロー)の利点)

(2023-98)

研究者: 心臓血管外科 助教 三石 淳之

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(17) 脳神経外科入院中の患者に生じる便秘症に関する後方視的調査研究

(2023-100)

研究者: 薬剤部 薬剤師 佐川 喬也

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(18) 造血器疾患の分子病態解明と新規分子標的治療開発を目指した基盤研究

(2023-94)

研究者: 血液内科学 教授 小島 研介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

審議事項

(1) 臨床研究に関するインシデント事例について

古宮委員長から、関係資料に基づき説明が行われ審議の結果、原案通り承認された。

(2) 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針の対象外となる看護学修士論文研究における審査について

古宮委員長から、関係資料に基づき説明が行われ審議の結果、原案通り承認された。